

実施状況概要

活動またはイベント名： 土器川生物公園魚類調査及び清掃

調査目的： 魚類調査を行い、土器川の生態系を保全し、管理に資するため。
また、生物の生息環境の変化の把握に努めることを目的とする。

調査場所： 香川県丸亀市垂水町 910 番地地先の土器川生物公園で実施した。

現地調査： 平成 18 年度魚類調査は、土器川生物研究会会員の多数参加のもと、9月23日(参加者26名)と2月24日(参加者30名)の2回行った。

調査では、マイビキ、モンドリ、地引き網、投網などを使用し公園内の9箇所で生息する魚類や水生生物等を捕獲し、数や大きさを調査し、捕獲場所別に種類を記録した。併せて、在来魚の生態を守るため、外来魚の捕獲撤去も行った。

また、水質検査のためパックテストを行い、化学的酸素消費量(COD)を計測し記録した。

清掃活動： 調査終了後、全員で公園内の清掃を実施した。

この清掃活動は、国土交通省香川河川国道事務所が主催するリフレッシュ「香の川パートナーシップ協定」に基づき、清掃などの美化活動を行うものです。(土器川生物公園魚類研究会として平成14年協定締結、その後土器川生物研究会に名称変更する。)

まとめ： この調査により得られたデータは、土器川の魚を説明するうえで貴重なものとなっており、現在高まりをみせている環境学習等、小学校における授業も含め、多様な学習の場にも利用していただいております。

河川環境の基礎データは、継続収集が重要と考えますので今後も土器川生物研究会では、調査活動を継続して行いたいと思います。

これからも、ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

実施状況写真



魚類調査(1回目) 平成18年9月23日



魚類調査(2回目) 平成19年2月24日



清掃活動(1回目) 平成18年9月23日



清掃活動(2回目) 平成19年2月24日